平成30年6月　第24号　認定NPO法人さわおとの森　発行責任者:理事長 清野精維

広報 さわおとのもり

「春から夏へ」

理事長　清野　精維

ここ利府町八幡崎の丘の上も青葉若葉の好時節は満了し、しっとり潤いの梅雨入りとはなりました

さて、認定ＮＰＯ法人さわおとの森の平成２９から３０年度の活動状況は、ハード面で４月には利府こども発達センターが、そして７月に地域拠点センターがオープンし、２園３センターの５事業所で２３の指定事業、４つの委託事業を展開することとなり、夫々軌道にのり順調な運営に入ったところでございます。そして、ソフト面では、

１．財務部　それまでの予算・決算一括計上方式が改められ、５事業所毎に事業別の予算を積み上げ、随時執行状況を職員全員で確認し、修正・確保に努め、決算後は結果を翌年予算に反映して行くものとされました。

２．人事部　自己申告考課制度に加え、職能評価制度を採り入れて３０年度の人事異動に反映し、併せて新しく給与表も作成し昇給・昇格に連動させました。

３．企画部　就業規則の定年後の継続雇用の設定（嘱託職員）を制定したほか、パート職員切り離しての就業規則の制定、賃金規定の改正を行いました。

４．法人部　宮城県から２５年度に認定ＮＰＯ法人に認定されていましたが、２９年度に法務局へ名称変更の登記を行い、団体・個人への周知を終了し、名実ともに認定ＮＰＯ法人さわおとの森となりました。また認定も３０年７月で期間終了するので現在再認定の申請を行って宮城県からの調査中であります・・・等々の業務改革・事務改善を実施してきました。

その他にも２９年度来検討研究していることに、時間外労働抑止に端を発している「働き方改革」があります。この案件については３０年度の今国会にも上程され、今まさに審議の渦中にあるところですが、その審議の状況は首相関連とされる別案件で「忖度・改竄・廃棄・責任問題」等々が問われ紛糾し政権運営の雲行きまでも喧伝されています。しかし、働き方改革法案は衆議院を通過し参議院に送られているので、時期が来れば時限で成立することはほぼ至当視されます。そこで、法案が施行されれば早晩当法人でも実施についての検討が行われることになりますが、法の目指している「働き方改革」を要約すれば「労働者が仕事上の責任を果たしつつ、結婚や育児をはじめとする家族形成のほか、介護やキャリア形成、地域活動等への参加等、個人や家族のライフステージに応じた多様な希望の実現を可能とすることである」とされています。

個々の実現には１０年単位の時間が必要になると思われますが、労使共なる十分な討議と研究と試行を重ねて、段階的にでも実施していくことが望まれます。職員の心身共なる健康は、利用児・者様への良質な支援活動となって１００％繋がって行くのですから。

療育支援事業「あとれ」・専門職紹介

【臨床発達心理士】齋藤 純子（あとれ代表）・今野 智恵美（あとれ専任）　【臨床心理士】冨永 恵子

お子さんのすこやかな育ちを目指し、発達全体及びこころの問題に対して援助します。発達心理学をベースにした発達的な観点で、本人と保護者や支援者が抱えている悩みを受け止め、話し合いながら具体的な支援の方法を提案します。

【言語聴覚士（ST）】鈴木 和子・伊藤 洋子・山田 美咲（あとれ兼務）

ことばやコミュニケーションの発達を担当します。また、安全においしく食べるために、食に関わる機能への働きかけや食べ物の形態・使う道具・水分のとり方・介助の工夫等を家族や担当の方と共に考えます。

【作業療法士（OT）】工藤 理恵（あとれ兼務）・髙橋 麻理（あとれ兼務）

落ち着きがない、すぐ姿勢が崩れる、よく転ぶ、お絵かきや粘土遊びが苦手、箸の操作や鉛筆の正しい持ち方が難しい等、お子さんの苦手なことについて一緒に原因を探り、お子さんに合わせた援助を考えます。

臨床発達心理士
齋藤 純子・今野智恵美

臨床心理士
冨永 恵子

言語聴覚士（ST）
伊藤 洋子・山田 美咲・鈴木 和子

作業療法士（OT）
髙橋 麻理・工藤 理恵

障害児等療育支援事業「あとれ」

宮城県からの委託を受け、訪問や来所による相談、関係施設職員への療育支援を行っています。対象者は、塩竈市・多賀城市・七ヶ浜町・松島町・利府町に在住している障害をお持ちの方や発達に心配な児童で、療育手帳や受給者証がなくても利用することができます。

【地域拠点センター内】

平成３０年度各園の催し

さわおとの森　今年もやります！！

「さわおとの未来（ひかり）」イルミネーション！！

ご家庭で不要になったライトアップ・イルミネーション器具をご提供ください。一緒にさわおとの森を明るくイルミネーションしてみませんか？

【ライトアップ期間】
１２月末頃～
※詳細は改めてご案内します。

あかいしの森　『あかいしまつり』

昨年度は「すんぷちょ」さんをお迎えし、地域の事業所に出店の協力を頂きながら充実した内容で開催することができました。今年度も「むーとん」と「ぴーす」の交流の場として、また地域にお住いの障がい者との交流の場として、楽しい時間を過ごしていただき、地域貢献の一役を担っていきたいと考えています。楽しみにしていて下さい！

利府こども発達センター

『りふこミニミニフェスティバル』

利府こども発達センター（通称：利府こ）がこの地にできて丸１年。昨年度は利用児さんと家族の方対象のイベントを行いました。今年度は，日頃お世話になっている地域の方にも楽しんで頂けるイベントをしようということで，『りふこミニミニフェスティバル』を計画しております。

利用児によるめんこい出し物，それに負けないくらい可愛いものを目指す職員出し物，さらにはご来場の皆様が一緒に楽しめるようなゲームコーナーやワークショップも行う予定です。今年は福祉事業所のパンや団子，焼き菓子などの販売をする予定です。皆様，どうぞ楽しみにしていてください！

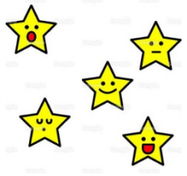
平成３０年１１月３日（土）１０：００～１３：００

場所　利府こども発達センターおよび地域拠点センター

＊駐車場は，利府こセンター駐車場および利府町役場駐車場が利用できます。（会場までの送迎あり）

塩竈市ひまわり園　★星まつり★

７月６日藤倉保育園と一緒に星まつりを予定しております。今年は、アキレスケンタウルス体操を行います。毎日楽しく練習しておりますので、遊びに来てください！



日本財団から福祉車両が助成

日本財団の平成２９年度福祉車両助成事業にて、利府こども発達センターに車いす２名用「日産キャラバン」が３月に納車となりました。

大切に有効に使用させていただきます。日本財団様ありがとうございました。

おぎゃー献金にて新フェンスが設置

塩竈市ひまわり園が平成２９年度のおぎゃー献金を申請して 1,226,446 円の助成金をいただきました。宮城県での補助対象施設は塩竈市ひまわり園一施設のみでした。以前は、木製のデッキでしたが、長年使い痛みがひどくなり、フェンスをリニューアルして子どもたちも安全に利用することができるようになりました。ありがとうございます。

おぎゃー献金とは、日本全国の産婦人科医院・病院などを通して、公益財団法人日母おぎゃー献金基金に集められ、心身障害児のための施設や心身障害の予防の療育等に関する研究を補助するために使われています。

ご寄付並びに賛助会へのご加入のお願い

当法人では、設立当初より皆様の温かいご寄附並びに賛助会費のご協力を頂いており、厚く御礼を申し上げます。この寄付金・会費にて遊具の購入や建設費に充てさせて頂いております。

今年度も皆様のご協力をお願い申し上げます。

【編集後記】

今号も昨年の２２号のように法人全職員の紹介を掲載しました。皆様から愛され信頼されるためにも顔と名前を覚えて頂けたら幸いです。今後も定期的に職員紹介をしていきます。

ほか、当法人は認定ＮＰＯ法人が今年７月に期間終了となるため、現在再認定の申請を宮城県に行っており、審査中であります。宮城県でも初の再認定であります。

これから暑い季節となり皆様も健康に留意して頂ければと存じます。

多機能サポートランドさわおとの森

園長：髙橋正藏　副園長：本田惣樹

総　務
（左から）事務員 小野 真澄
栄養士兼児童指導員 菅原まき子
調理員 森 美恵子
調理員 佐々木弘子

短期入所

（左から）生活支援員 宮下 麻美
指導員 中村 梓音
リーダー 相澤 順一
当直職員は各園から

くるみクラブ

（左から）主任 伊藤 達也
児童指導員 上総 麻利
児童指導員 村上 栄一
保育士 吉田 翔
看護師 本舘 千枝
保育士 高坂 康子

生活介護わのみ

（一段目左から）主任 佐藤 祥
リーダー 早坂 祐二
生活支援員 佐藤 千裕
生活支援員 鈴木 涼
生活支援員 髙橋ふみ栄
生活支援員 赤坂里穂子

（二段目左から）生活支援員 氏家 美恵
生活支援員 清水 美帆
生活支援員 髙橋 ルミ
生活支援員 小野寺 智
運転業務員 星 直喜
補助員 佐藤 剛

今年度の目標（取り組み）　～ＱＣ活動始動！！～

今年度、さわおとの森にて「福祉ＱＣ（クオリティー・コントロール）活動」に取り組みます。ＱＣ活動とは、利用者主体のサービスの質の向上や均質化を図るとともに、職員の人材育成、風通しの良い活気ある職場の構築などを目的とした取り組みです。５月にはあるべき姿やありたい姿を想像しながら現状の課題を話し合い、**「もっと楽しい活動ができるように職員のスキルを上げたい…」「家族との絆を深めたい…」「玩具が足りない…」など**たくさんの声が上がりました。これら一つひとつに向き合い、改善に向けて取り組んでいきたいと思います。
（伊藤達也・上総麻利）

各事業からのお知らせ　～ご覧ください！！～

放課後等デイサービス“くるみクラブ”

今年度は活動の“流れ”を意識していきます。買い物練習→買い物実践（スムーズな導入）、食材買い出し→クッキング（食育）等々、計画的な活動を盛り込んでいきたいと思います。
また、今年度フレッシュな新人が２人加わり、子供たちと一緒に元気いっぱい活動しています！！

“生活介護わのみ”

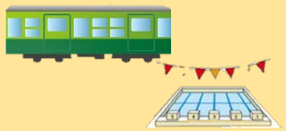
生活動作の習慣づけ、作業を通しての技能維持・習得や地域への貢献を目標に、集団の中での相互コミュニケーション手段などを日々模索しながら、健康的で落ち着いた生活ができるよう支援させて頂いています。
今年度は支援スタッフの資質向上に力を入れ、引き出しを増やして「わのみでできること」を充実させていきたいと考えています！

短期入所

食事・掃除・入浴・就床等の場面を職員と一緒に取り組みながら、生活スキルの向上を目指しています。最近では、学校での宿泊学習・グループホーム利用前の体験利用など、様々な理由でお受けすることもありますが、定員の空きが少なく、皆さんにご迷惑をお掛けしている状況です<(_ _)>
今年度は、皆さんに楽しんでいただくため、週末イベントとして、ボウリングやカラオケ、BBQ などを企画しています！

居宅介護・行動援護等

居宅介護サービス内容も身体介護・通院等介助・通院等乗降介助等多岐に渡り、提供させて頂いています。
行動援護サービスでは、重度の知的障がいや精神障がいの方の社会体験や余暇支援を目的として、常時見守りを行いながら、マンツーマンでの外出等のニーズに応えています！
新たなヘルパーも増え、パワーアップ中です！―



園長からひとこと　～現場第一主義～

思い起こすと、昨年は法人立ち上げ以来の文書整理を行いました。そして３０年度。福祉サービス提供の一環として、職場環境の改善はもとより、職員一人ひとりの心掛けに焦点を当て、職員が一歩でも二歩でも前向きになるよう、ＱＣ活動を職員共々励んでいこうと考えています。原点に立ち返り、「現場第一主義」を貫きます。（髙橋正藏）

新任職員紹介　～今年度も５人の新しい職員が増えました、よろしくお願いします～

中村梓音
自分のできる限り、納得のいく仕事が出来るように頑張っていきたいと思います。よろしくお願いします。

清水美帆
日々の業務を大切にして取り組みたいと思います。精一杯頑張りますのでよろしくお願いします。

吉田　翔
毎日、自分のお弁当作りに励んでいます！元気いっぱいに子どもたちと関わっていきたいと思います。よろしくお願いします！

佐々木弘子
みんなに“美味しい食事”を提供できるようにがんばります！！

星　直喜
安心・安全な送迎を心掛けていきます。よろしくお願いします。

こども発達センター あかいしの森

■児童発達支援　むーとん

センター長（副理事長）
齋藤 純子

副センター長
山田 裕子（保育士）

看護師
野崎 美智子

リーダー
門脇 玲子（保育士）

むーとんは、まめぐみ・はなぐみ・そらぐみの３ クラス編成になっています。元気いっぱいの職員とＯＴ・ＳＴの専門職が子どもたち一人一人と、お母さまをはじめとするご家族の皆様に寄り添って支援していきます。

まめぐみ

保育士 佐藤 優希　児童指導員 成沢さおり
児童指導員 熱海 久美

はなぐみ

保育士 庄司 美也
保育士 佐藤佳菜子　保育士 神山 恭彩

そらぐみ

保育士 大滝 裕美　保育士 荒谷 毬奈
保育士 内海謙太朗　児童指導員 今村しげ子

■放課後等デイサービス　ぴーす

学校から「ただいま！」と元気に帰ってくる子どもたちと体を動かして遊んだり、クッキングや季節の制作、買い物体験をしたりと、毎週楽しい活動を用意して子どもたちを待っています。
かわいい新一年生をむかえてますますにぎやかにパワーアップしています!！

主任 佐藤信太朗（児童指導員）
保育士 吉原あすな
リーダー 川口まなみ（保育士）
保育士 渡部 龍樹
指導員 佐藤 靖宏

■こども相談支援　つくしんぼ黒川

支援が必要と認められる方々（主に児童）の自立した生活を支え、ご本人等の抱える課題の解決や適切なサービスの利用に向けて、「障害児支援利用計画」等を作成し、様々なサービスにつなげるための相談支援事業をおこなっています。

相談支援専門員 上田 美香
作業療法士 髙橋 麻理
相談支援専門員 犬飼 淳子
言語聴覚士 山田 美咲

利府こども発達センター

センター長（副理事長）
高橋　繁夫

おかげさまで利府こども発達センター（通称「利府こ」）は開所２年目を迎えることが出来ました。今後も皆様に慕われ、愛され、教えられ、励まされる！！センターにしていきたいと思います。これからもよろしくお願いいたします。

総　務

事務員
阿部　浩子

事務員
小菅　咲子

総務主任　川崎　由里

共同生活援助　ぼくらの家

開所から２年目の春を、６名の利用者さんとともに楽しくにぎやかに迎えています。それぞれの“自分らしさ”を尊重しながら、安心して暮らせる“家（ホーム）”づくりをこれからも行っていきます。

短期入所（ショートステイ）みんなの家

ぼくらの家に併設している定員３名のショートステイです。ご家族のレスパイトの他、将来自立生活を送るための体験ステイができたり、２市３町の委託で緊急ショート用として１室を 365 日準備していることなどが特徴です。今後、増築により定員を５名に増やす予定で、それによりご家族の皆様のご要望に柔軟にお応えできる体制を整えて参ります。

当直職員は各園から

リーダー　竹内　倫明

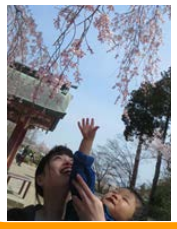
生活支援員
坂井恵美子　砂田　元子

児童発達支援どんぐり

３０年度の「どんぐり」は、フレッシュな３名の職員が加入で、平均年齢がぐっと若くなりました。

明るく楽しく元気よく、こどもたちのより良い成長を願って支援していきます。

塩竈神社でお花見



タフロープ遊び！！

保育士　佐野ひろ子　保育士　吉田　真由（新人です！）

保育士
瀧口　奏子

児童指導員
津田　加奈

主任　藤原　洋子（（保育

放課後等デイサービス　あのね

２年目を迎えたあのねです。幸い！昨年と職員は変わらず、日々子供達の成長に驚きを感じながら、元気に楽しく笑顔で、をモットーに支援を行っています。今年は畑で野菜つくりに挑戦しました。今からみんな収穫を楽しみにしています。

児童指導員　阿部　敢太

保育士　榊原　千　　保育士　小高茉里子

主任　鈴木とみ子（児童指導員）　　保育士　菅野　泰
看護師　雄鹿　明子

塩釜市　ひまわり園

塩竈市より指定管理を受けて、認定 NPO 法人が運営しています。今年で１０年を迎えました。こどもたちの成長を日々楽しみにしてます。

ひまわりクラブ

ひまわりキッズ

ひまわりキッズは児童発達支援事業のサービスです。毎日元気に子どもたちと一緒に遊んでいます。塩竈市の藤倉保育所との併設している施設です。交流会なども行っています。特に誕生会の職員の出し物がユニークで子どもたちも楽しみにしてます。わらべ歌も取り入れて楽しく参加してます。

ひまわりクラブは放課後等デイサービスの事業です。小集団活動でいろいろな社会体験をおこなっています

地域拠点センターふきのとう＆こども相談支援つくしんぼ

リーダー（相談員）
竹内　倫明

相談支援専門員
行本　未佳

相談員
髙橋　泰郎

「**地域拠点センターふきのとう**」は、２市３町からの委託事業として２年目のスタートを切りました。地域生活支援拠点として緊急の相談・駆けつけ・預かり、基幹相談支援センターとして地域の相談支援事業所のバックアップや自立支援協議会の運営事務局を担っています。

「**こども相談支援つくしんぼ**」では、法人のサービスをご利用いただいている皆様の「サービス等利用計画」を作成しております。

新しいメンバーも仲間入りしました。『抱え込まないで共有すること』をモットーに、地域の皆様のお役に立てるよう頑張ります！